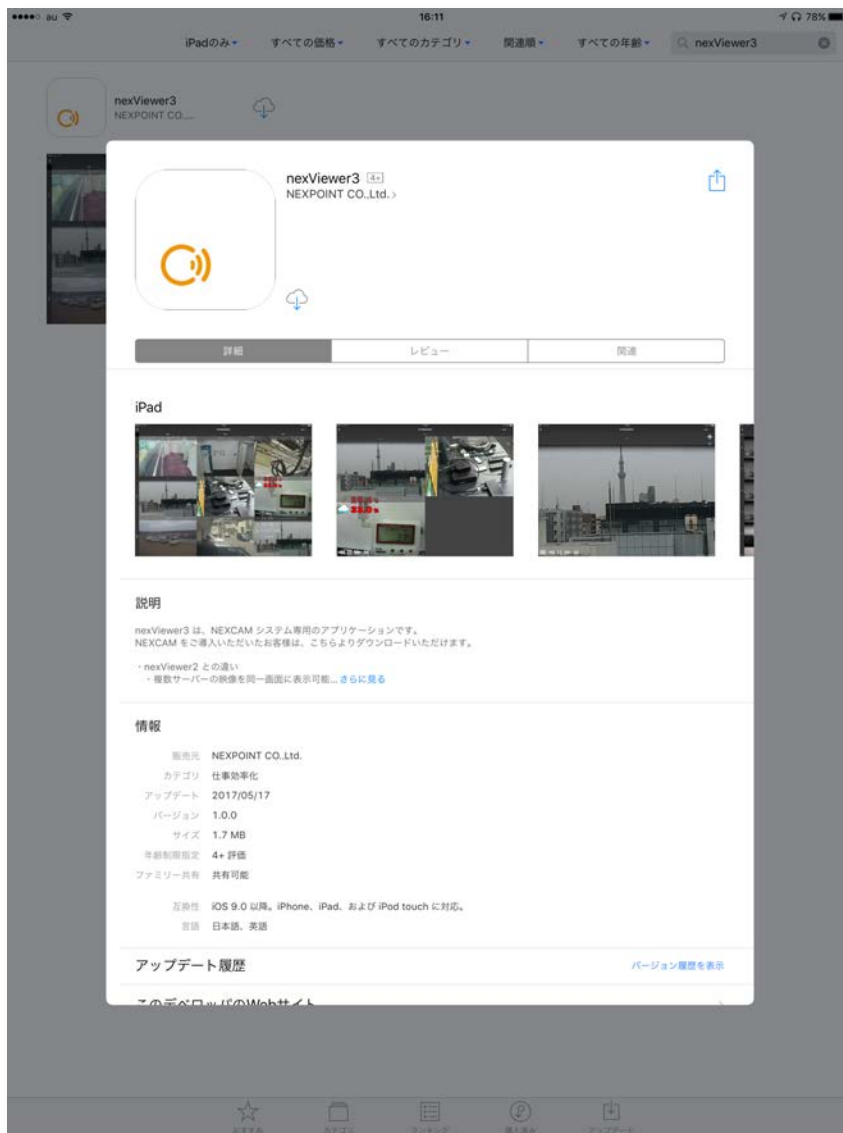


nexViewer3 for iOS 設定操作ガイド

はじめに

nexViewer3 for iOS をご使用いただくには、事前に App Store からアプリケーションをダウンロードしていただく必要があります。

App Store にて、「nexViewer3」と検索いただき、以下のアイコンのアプリケーションをダウンロードしてください。



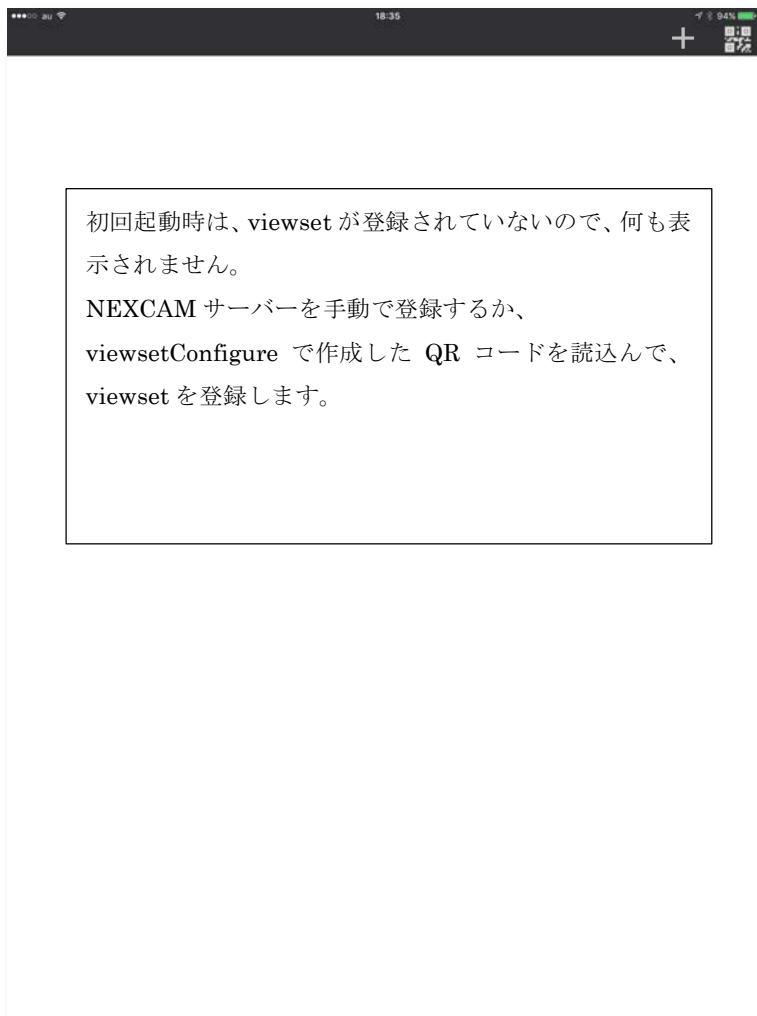
nexViewer3 の起動

nexViewer3 のアイコンをタップし、起動後 QR コード読みボタンをクリックすると、以下の問い合わせがあります。

問い合わせに対して、「OK」を選択します。

- ・”nexViewer3”がカメラへのアクセスを求めています。

すべてを「許可」すると、viewset 一覧画面が開きます。



viewset の読込

1. viewset の読込

Viewer の機能を利用するには、viewsetConfigure にて生成した viewset (QR コード) が必要です。

※「viewsetConfigure 設定ガイド」参照

QR コード読込ボタンより、カメラを起動し、QR コードを読込みます。



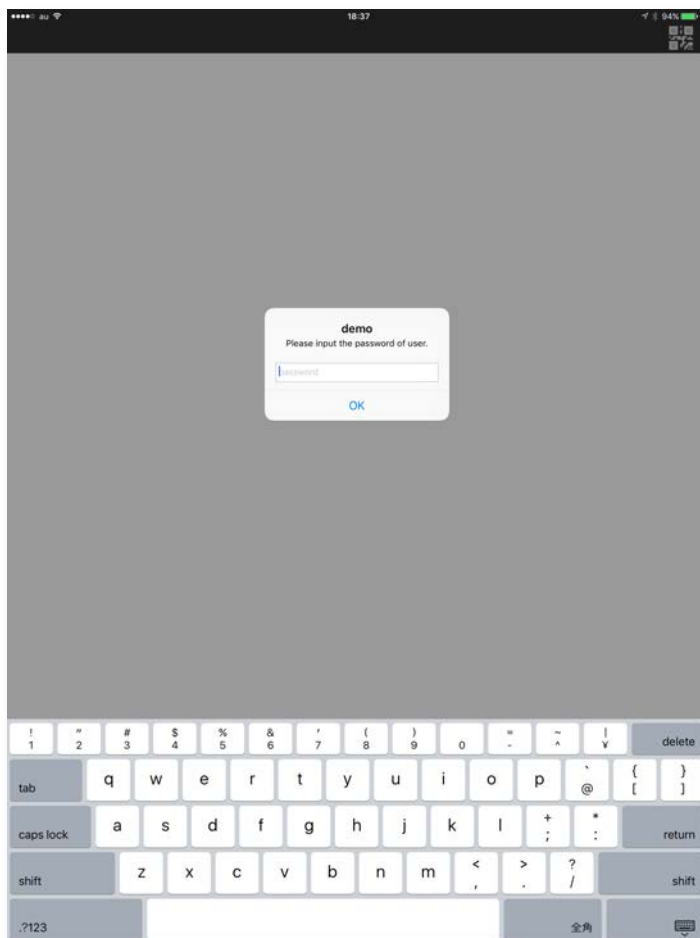
カメラ枠内に
QR コードを写します



サンプルとして、以下の QR コードを読みみます。



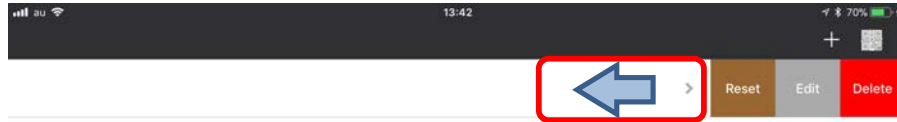
パスワード入力は、「demopwd」と入力します。



登録後は、リストに **viewset** が追加されます。

リストをタップすることで、閲覧画面を表示できます。

リスト内を右から左にスワイプすることで、**Reset**、**Edit**、**Delete** が行えます。



Rest : **viewset** を再登録します。

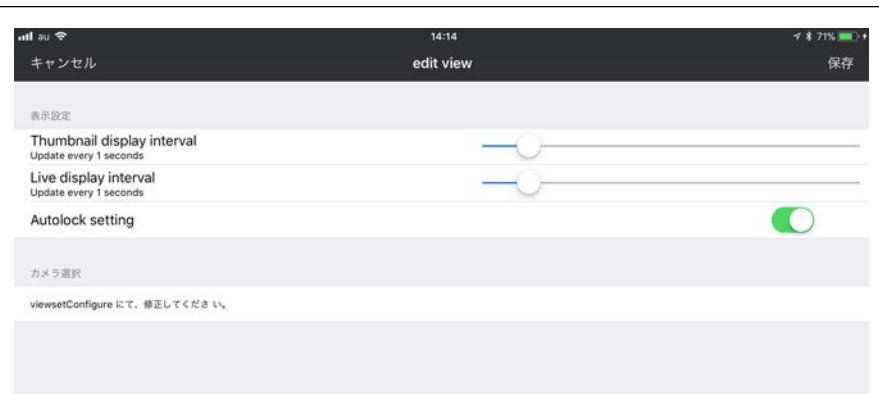
回線状況が悪く登録に失敗したときに行います。

Edit : 表示設定、名称変更します。



ポップアップメニューが表示されます。

Delete : **viewset** を削除します。



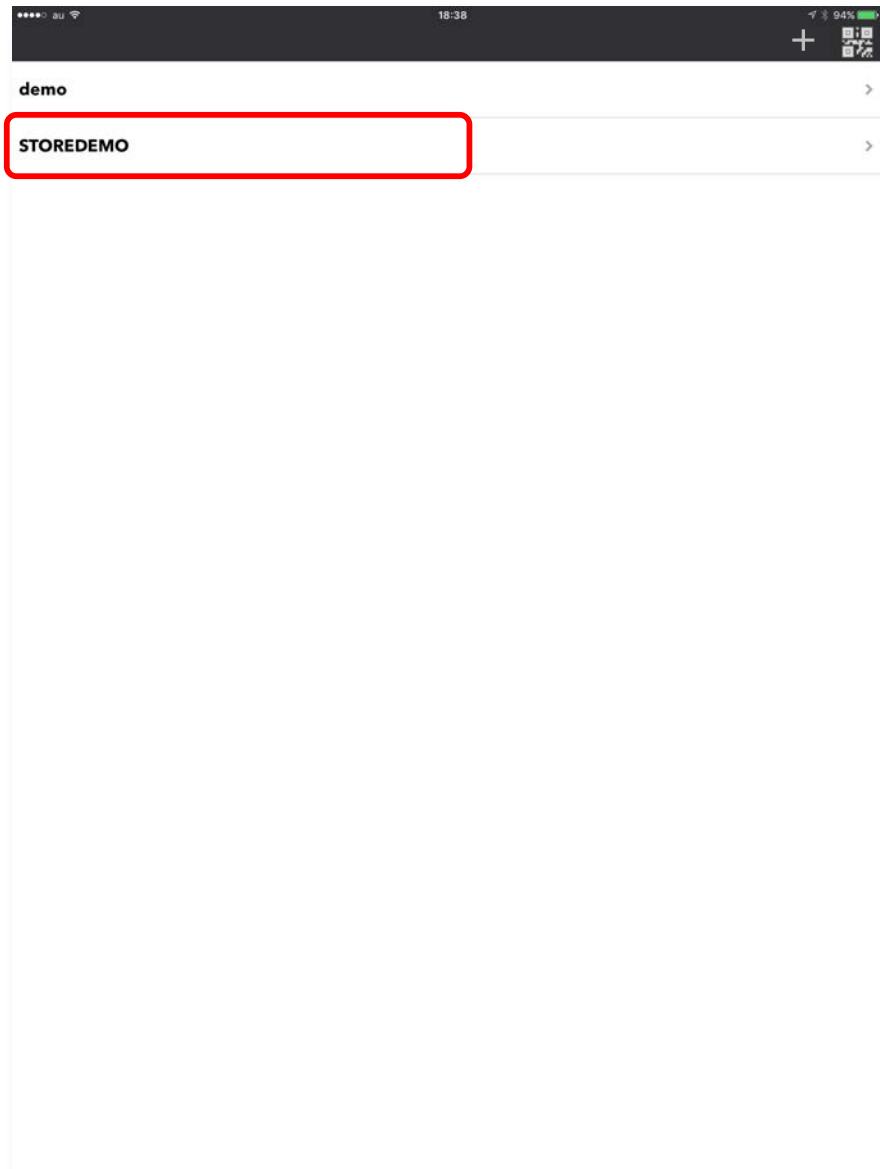
表示設定では、サムネイルの表示間隔、LIVE の表示間隔、**Autolock** の解除が設定できます。

Viewer の操作方法

1. Viewer の起動

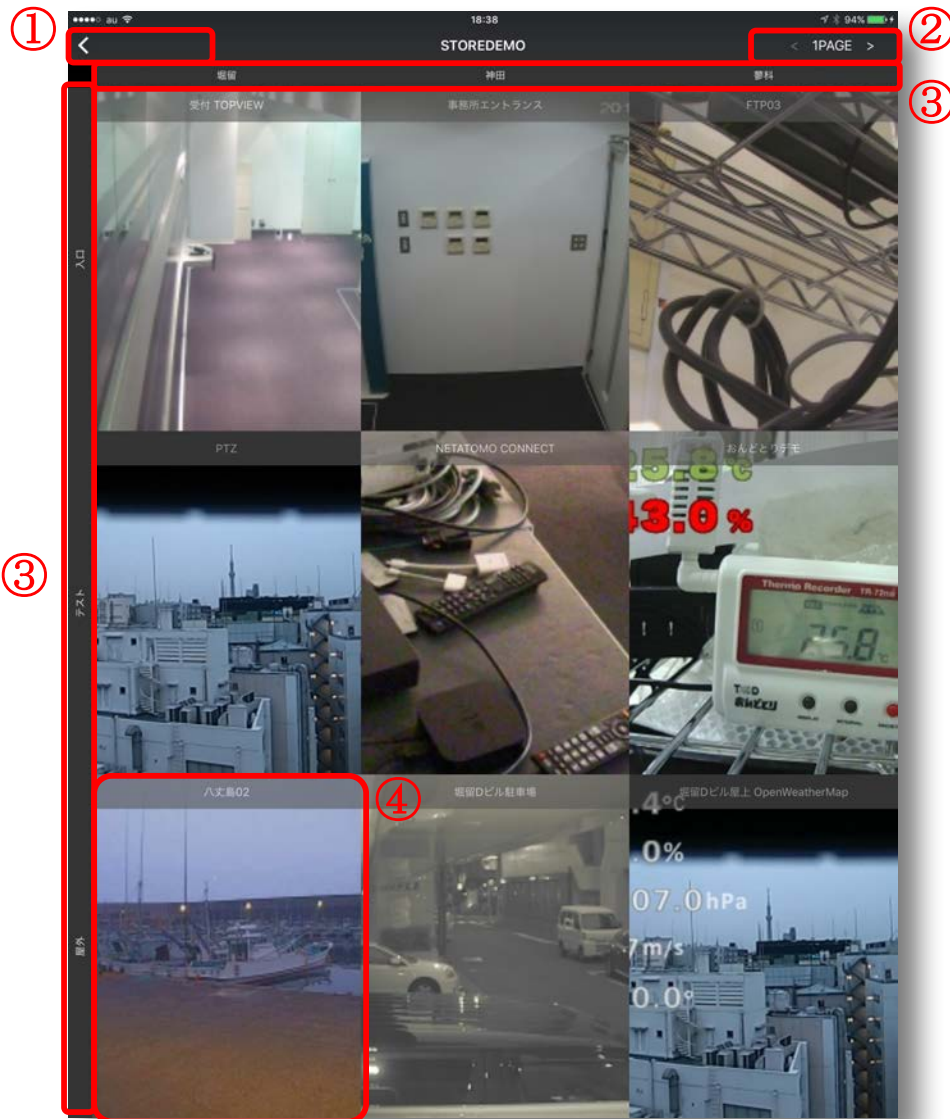
viewset リスト画面の viewset をタップします。

viewset のページ作成方法により、DYNAMIC (nexViewer2 の表示方法)、または MATRIX が表示されます。



2. MATRIX 画面の説明

MATRIX 画面の各項目、および操作を説明します。



nexViewer3 MATRIX 画面説明

①	ひとつ前の操作に戻ります。 ここでは、viewset リストに戻ります。
②	ページを切り替えます。
③	縦軸、または横軸を選択し、グループ単位でのカメラ選択を行います。 グループ選択したカメラは、同時に巻き戻すことが可能です。
④	1つのカメラを選択することで、拡大表示可能です。

3. MULTI LIVE 画面の説明

MATRIX 画面にて、軸を選択した場合、グループ単位にカメラ表示します。

グループ単位のカメラ表示は、複数の LIVE 画面を同時に表示し、同時に巻き戻し操作が可能です。

ここでは、MATRIX ページの左側の軸にて、「屋外」を選択した場合の画面で説明します。



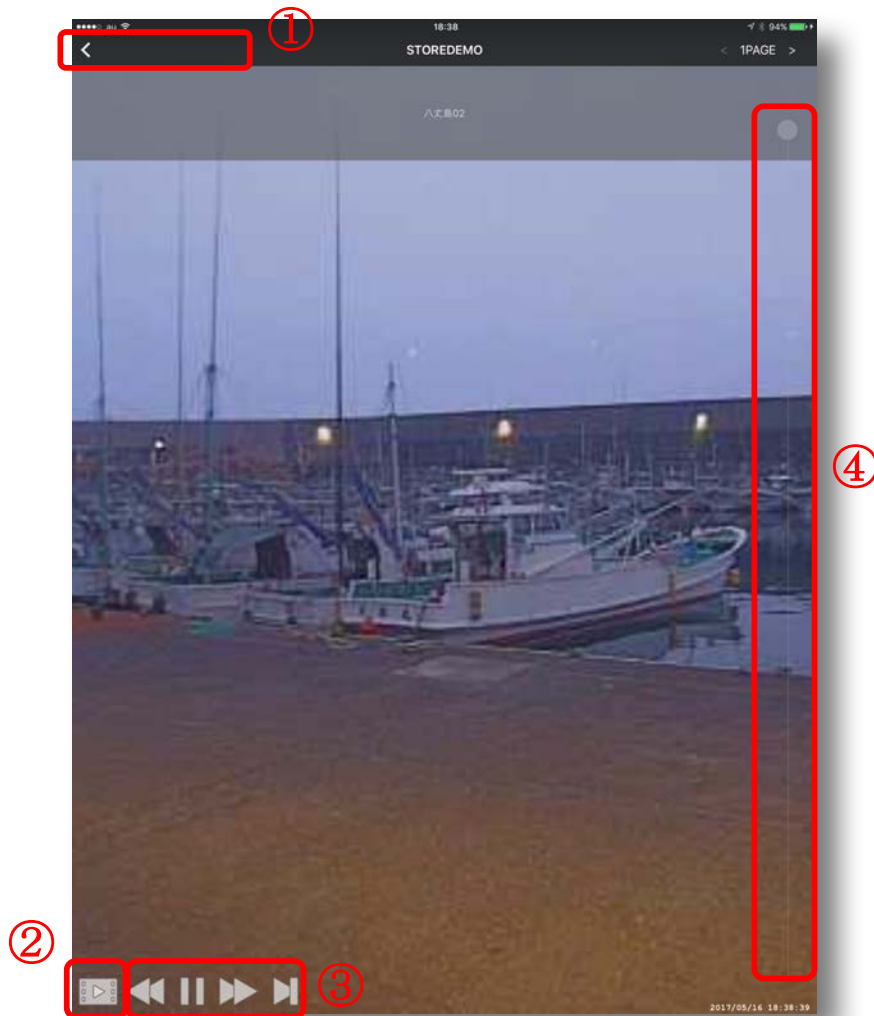
nexViewer3 MULTI LIVE 画面説明

①	ひとつ前の操作に戻ります。 ここでは、MATRIX 画面に戻ります。
②	カメラをタップすることで、SINGLE LIVE 画面に遷移します。
③	操作ボタンを操作することで、表示しているカメラに対し、 巻戻し、一旦停止、早送り、LIVE 操作が可能です。
④	スライダーを操作することで、表示しているカメラに対し、 24 時間の過去映像を確認することが可能です。

4. SINGLE LIVE 画面の説明

MATRIX 画面にて、1つのカメラを選択した、もしくは MULTI LIVE 画面にて1つのカメラを選択した場合は、1つのカメラ映像を全面に表示します。

SINGLE LIVE 画面では、巻戻し操作のほかに PTZ カメラのコントロール、ARCHIVE THUMBNAIL の表示が行えます。



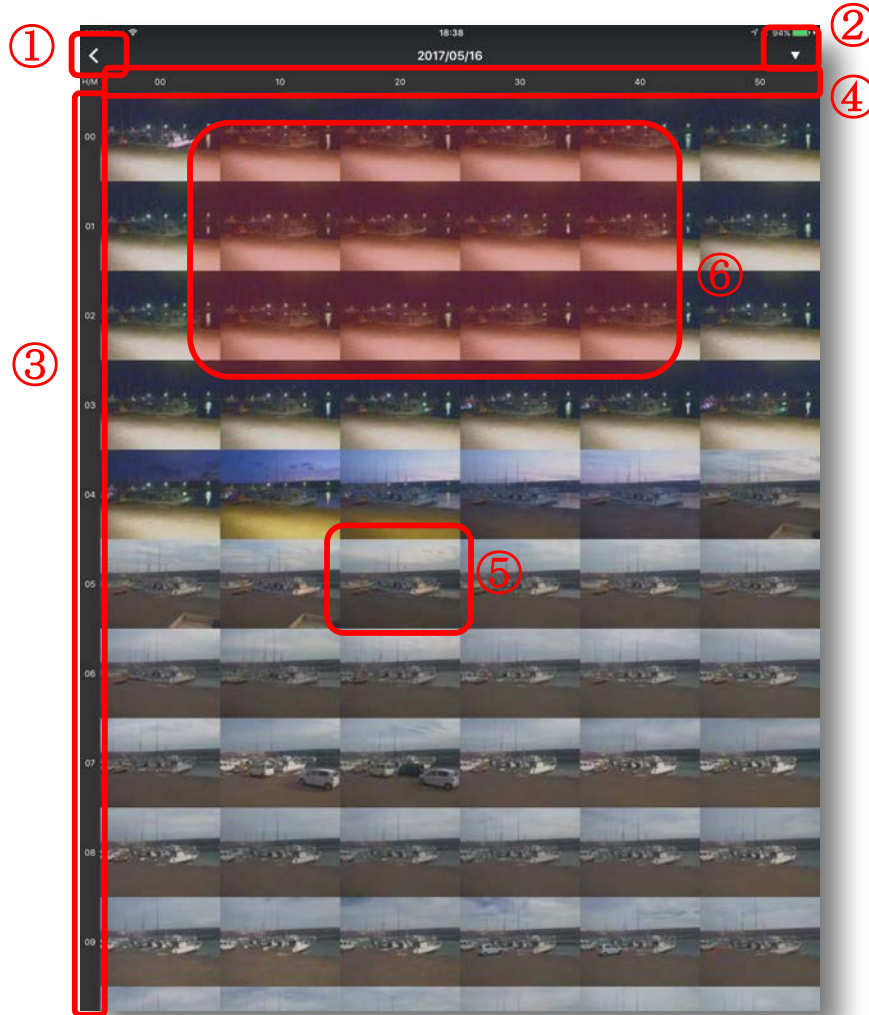
nexViewer3 SINGLE LIVE 画面説明

①	ひとつ前の操作に戻ります。 MATRIX、MULTI LIVE の 1 つ前の画面に戻ります。
②	表示しているカメラの過去動画を ARCHIVE THUMBNAIL として表示します。
③	操作ボタンを操作することで、表示しているカメラに対し、巻戻し、一旦停止、早送り、LIVE 操作が可能です。
④	スライダーを操作することで、表示しているカメラに対し、24 時間の過去映像を確認することが可能です。

5. ARCHIVE THUMBNAIL 画面の説明

SINGLE LIVE 画面にて、ARCHIVE ボタンを選択すると、ARCHIVE THUMBNAIL 画面を表示します。

ARCHIVE THUMBNAIL 画面は、日付毎に 10 分単位のサムネイル画像を表示します。



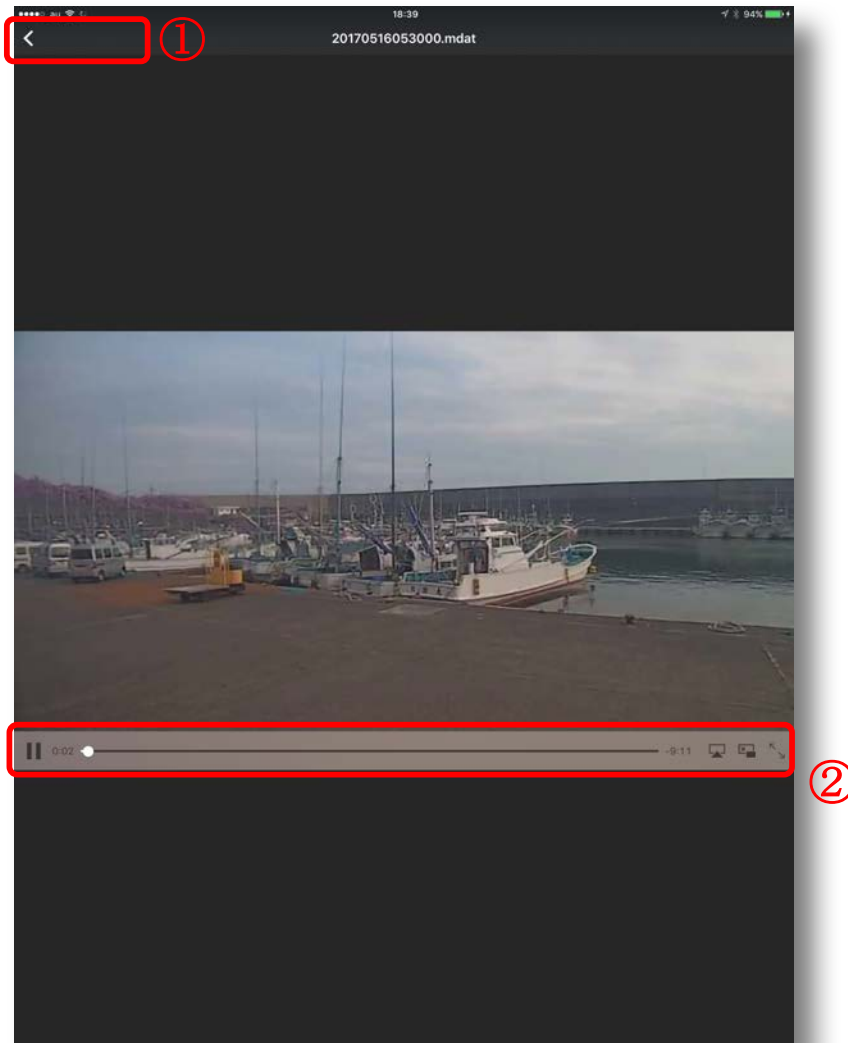
nexViewer3 ARCHIVE THUMBNAIL 画面説明

①	ひとつ前の操作に戻ります。 MATRIX、MULTI LIVE、SINGLE LIVE の 1 つ前の画面に戻ります。
②	カレンダーを表示します。 日付選択した ARCHIVE THUMBNAIL 画面に遷移します。
③	時間を表示しています。
④	Archive ファイルに合わせ 10 分ごとの分を表示しています。
⑤	サムネイルを選択すると、Archive ファイルを再生します。
⑥	画面を上下にスワイプすると、参照している時間を変更します。 画面を左右にスワイプすると、日付を変更します。

6. ARCHIVE 再生画面の説明

ARCHIVE THUMBNAIL 画面にて、サムネイルを選択すると、ARCHIVE 再生画面を表示します。

読込が完了すると自動で再生されますが、画面をタッチすると一旦停止等の操作が可能になります。

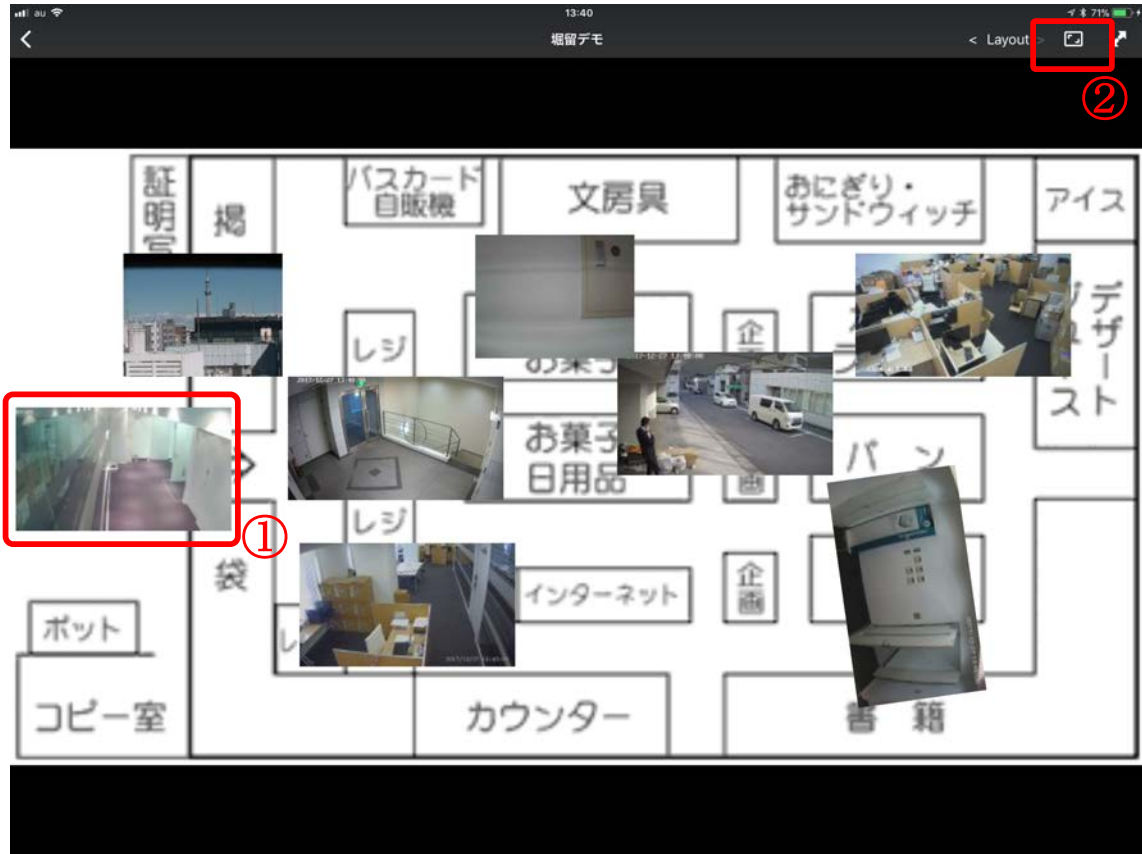


nexViewer3 ARCHIVE 再生画面説明

①	ひとつ前の操作に戻ります。 ARCHIVE THUMBNAIL 画面に戻ります。
②	スライダーにて再生位置の変更等が可能です。

7. LAYOUT 画面の説明

LAYOUT 画面の各項目、および操作を説明します。



nexViewer3 LAYOUT 画面説明

①	カメラをタッチすると、LIVE 画面を表示します。 LIVE 画面をタッチすると LAYOUT 画面に戻ります。
②	Camera display method は、LAYOUT 画面にも適用されます。 Fit to area: すべてを画面内に表示しているため、操作はできません。 Maintain ratio: ピンチインアウト操作により LAYOUT 画面を拡大縮小できます。 Maximum: 縦長の場合: 上下、横長の場合: 左右にするクロールできます。



縦表示の場合は、サムネイルと同様に
上に LIVE 画面、下に LAYOUT 画面を表示します。

8. サーバー手動登録の説明

QRコードを読み込まず、サーバー登録する操作を説明します。

サーバーを手動で登録した場合、Dynamic ページを生成します。



nexViewer3 サーバー手動登録 画面説明

①	任意の名称を入力します。
②	NexServer のホストを入力します。
③	viewer 用のポートを入力します。(通常は、49377 です。)
④	web 用のポートを入力します。(通常は、49380 です。)
⑤	NexServer で設定したユーザー名を入力します。
⑥	NexServer で設定したパスワードを入力します。

9. DYNAMIC 画面の説明

DYNAMIC 画面の操作を説明します。

version1.2.0 以降は、サーバー手動登録、および viewsetConfigure で生成した Dynamic ページの配置をサムネイル画面内で変更できます。

